

3. 事務改善提案 中間報告

当委員会は昨年度の報告書で、市に対し19年度に向けた職員事務改善提案についての次の6つの提案をしました。

- ① 職員が積極的に参加し、良い事務改善提案が出てくる職員事務改善提案制度を作り、その制度を定着させること。
- ② 提案を募集するときに、提案の目的、やり方、コストデータ、評価基準等を職員に周知させて、提案前後の費用比較、提案を実施することに要する費用等を明示させること。
- ③ 大半の提案が内部判断で処理すべきことであると思われることから、以後、市民による行政評価の評価題材としてあげる場合は、その目的に適合した評価題材となるべく再考されること。
- ④ 職員のコスト削減の意識付けと改善姿勢を養い、事務改善を継続的に実施していくこと。
- ⑤ 18年度に未実施の提案内容をよく精査して、コスト削減につながる事務改善提案はすぐに取り組むこと。
- ⑥ 財政的に大変厳しい状況にあるため、今後は事務改善を大きな視点でとらえ、財政に大きな影響がある課題に取り組み経費削減に努めること。

上記の提案事項に対して市行政改革推進委員会は職員事務改善提案制度について改善を行い、平成19年9月18日に開催した当委員会の全体会議にて、市から次の資料により改善内容の報告を受けました。

■資料1：19年度 改善提案・改善活動のフロー図【下記参照】

■資料2：審査基準

■資料3：改善提案様式一式（職員提案書・意見書・提案確認結果通知書・実績報告書・提案実績審査結果通知書）



市行政改革推進委員会は新たな職員事務改善提案制度に基づいて取組みを行い、**当委員会は12月末までに随時、取組み結果の審査報告を受ける予定です。それについて平成20年1月末までに審査結果の妥当性を評価し、2月末までに市行政改革推進委員会へ評価結果を提出する予定です。**